

CODE BLUE

報道関係者各位
プレスリリース

2019年9月30日
CODE BLUE 実行委員会

東京で開催する日本最大級のセキュリティ国際会議 CODE BLUE 2つのコンテスト概要と、追加講師及びメンテナンスのプログラムを発表

CODE BLUE 実行委員会は、日本発のサイバーセキュリティ国際会議 CODE BLUE（2019年10月29日（火）～30日（水）の2日間開催、会場：東京・渋谷）の2つのコンテストと、追加講師及びメンテナンスのタイムテーブルを発表しました。オープンソースのツールやプロジェクトを発表する「Bluebox」と、協賛企業による Open Talks のタイムテーブルは近日発表します。尚、通常価格を10月5日まで延長します。

<コンテスト>

CODE BLUE CTF

日本のトップ CTF プレイヤーによるカンファレンス併催の CTF。8月末に開催された TokyoWesterns CTF 5th 2019 にて優秀な成績を残した、台湾・中国・韓国・ロシア・アメリカ・ウクライナ・ハンガリーから来日する上位10チームが来日。CODE BLUE CTF 主催者が開発した Bull's Eye という競技ルールで2日間かけて世界一を競う。

詳細はこちら>https://codeblue.jp/2019/contests/detail_01/

ICS Cyber Hacking Challenge

制御システムセキュリティを模した環境に関する分析、疑似攻撃を行い、問題ごとに設定されたポイントを取得することで合計スコアを競う、制御システムをハッキングする競技。オンラインにて事前登録受付中。

詳細はこちら>https://codeblue.jp/2019/contests/detail_02/

<メンテナンスのタイムテーブル>

※マークが追加講師

10月29日（火）

- 09:30 基調講演：核兵器とハッキング by アンドリュー・ファター
- 10:20 ソフトウェアサプライチェーンの透明性：SBOMの実現
by アラン・フリードマン
- 11:00 抵抗は無駄—防御できないサプライチェーン攻撃
by リンダ・クオ&スンティン・サイ

CODE BLUE

- 11:40 アジア地域における最新のサプライチェーン攻撃概要
by ボリス・ラリン&アレクサンダー・リスキン
- 12:20 休憩 (1 時間)
- 13:20 UIoT の脅威、そして IoT に対する脅威に対抗する家電メーカーアプローチ
by 林彦博、大澤祐樹
- 14:00 わたしはあなたが最後に何をしたかを知っている：最新の IoT Hub への侵入手法 by ホ
ンリョル・リム&ジスブ・キム
- 14:40 スパイウェア、ランサムウェア、ワーム。 次の SAP 悲劇を防ぐ方法
by ジョーダン・サンタルシエリ
- 15:20 休憩
- 15:50 Yara ルール活用によるテレグラムアカウント悪用の探索
by アサフ・アプロズパー
- 16:30 Chromebook のカーネル特権を得るための DRM サブシステム攻撃
by デイ・シェン
- 17:10 アンチウイルスをオラクルとした Windows Defender に対する新しい攻撃手法
by 市川遼
- 17:50 休憩
- 18:20 ハイパーバイザーを用いたセキュリティ機能の作り方
by 朱義文
- 19:00 VBScript から ChakraCore へ：Windows システムのスクリプトエンジンを使ったアド
ベンチャー by ユキ・チェン
- 19:40 API に起因する SSRF：Apple Pay が Web 全体にいかにか脆弱性をばらまいたか
by ジョシュア・マダックス
- 20:20 NSA のように企業イントラネットへ侵入：主要 SSL VPN での事前認証 RCE
by オレンジ・ツァイ&メ・チャン
- 21:00 終了

10月30日 (水)

- 09:00 Coinbase と Firefox の 0-day by フィリップ・マーティン
- 09:40 バンキングトロジャンのすべて
by オースティン・マクブライド&アーティオム・ホルブ
- 10:20 ハードウェアウォレットセキュリティ by セルゲイ・ヴォロキチン
- 11:00 サイバー保険のリスクマネジメントプログラムへの統合
by ジェイク・コーン (*)
- 11:40 休憩
- 12:40 Crypto Cobra:暗号資産交換所を狙う、国家の支援を受けた実行者
by ダニ・ゴーランド&イド・ナール
- 13:20 暗号資産交換所の担当者に対する最近の APT 攻撃 by フンス・カン
- 14:30 日本のサイバー脅威の現状—影の脅威を明らかに
by チーエン・シェン&オレグ・ボンダレンコ

CODE BLUE

- 15:10 Advanced Persistent Threats から Advanced Persistent Manipulators (APM) へ:
進化するサイバー防衛の戦場 by メイ・ネルソン
- 15:50 休憩
- 16:20 なぜクリックするか：攻撃者は説得の原則を利用し実行を成功させる
by ジョシュア・ミラー
- 17:00 GDPR および APPI の国際企業への適用性と IT セキュリティへの影響
by マティアス・ラヘンマン
- 17:40 基調講演：Cyberspace – A Lawless Wild West or Orderly Chaos?
by リース・ヴィフィル
- 18:25 クロージング
- 19:00 ネットワーキングパーティ
- 21:00 終了

【開催概要】

- 日時 : 2019年10月29日(火)~10月30日(水)
- 会場 : ベルサール渋谷ガーデン
東京都渋谷区南平台町16-17 住友不動産渋谷ガーデンタワー1F/B1
- 主催 : CODE BLUE 実行委員会
- 運営 : 株式会社 BLUE
- 参加費 : 早期割引 49,800円 | 通常 83,000円
最終 118,000円 | 当日 132,000円
ビジターチケット (展示エリアのみ) 5,000円(税込)
- 事前登録サイト : <https://cb2019.peatix.com/>
- 定員 : 1,300名
- その他 : 同時通訳付き(メイントラック)
- SNS : [Twitter] @codeblue_jp
[Facebook] <https://facebook.com/codeblue.jp>
- 公式サイト : <https://codeblue.jp/>

パナソニック株式会社/株式会社日立システムズ/PwC コンサルティング合同会社/日本電気株式会社/株式会社インターネットイニシアティブ/Accenture Security/株式会社 CyCraft Japan/Recorded Future Inc./ベイシス・テクノロジー株式会社/SOMPOリスクマネジメント株式会社/LINE 株式会社/フューチャー株式会社/株式会社ラック/株式会社パロンゴ/CNSECURITY/サウスブルーム株式会社/三井住友海上火災保険株式会社/NTT データ先端技術株式会社/富士通株式会社/NTT コミュニケーションズ株式会社/トヨタ自動車株式会社/株式会社 Flatt Security/株式会社イセラエセキュリティ/グローバルセキュリティエキスパート株式会社/日本シノプシス合同会社/日本製鉄株式会社/楽天株式会社/株式会社メドレー/株式会社 FFR I/株式会社 KPMG FAS/株式会社カカコム/ココン株式会社/グリー株式会社/株式会社ディー・エヌ・エー/トレンドマイクロ株式会社/サイボウズ株式会社/株式会社アカツキ